

しあわせいかつ。



第55期 期末報告書

平成18年3月1日～平成19年2月28日

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに第55期のご報告をお届けするにあたり、皆さまの多大なるご支援に深く感謝するとともに、厚く御礼申し上げます。

当期は、前期の厳しい状況を回復すべく、「生き残りをかけた改革の年」とし、期初に経営理念を刷新し、営業力の回復に全勢力を傾けてまいりました。

新店は4店舗を開設する一方、不採算店舗14店舗を閉鎖し、販管費につきましても人件費の抑制、物流費等の削減を行い、その結果、当期につきましては、お約束いたしました営業成績を確保することができました。

しかしながら、まだまだ経営環境は厳しく誠に遺憾ではございますが、当期の配当につきましては見送ることとさせていただきます。

さて、国内経済につきましては、景気は回復基調にあるものの食品小売業をとりまく環境は依然として厳しく、また、個人消費の本格的回復は依然不透明であります。このような状況の中、今期は、「安定的・継続的に利益を出す経営体質の確立」に向けて、当期に引き続き「営業力の強化」「ローコスト体質への転換」「経営執行力の強化」を徹底してまいります。

さらに今期は、当社の新しい「シンボルマーク」「お客さまへの約束」「ブランドメッセージ」を制定いたしました。これらは、この1年間、全従業員で、食品スーパーマーケットである当社のあるべき姿を見つめ直し、新しいマルエツに生まれ変わるべく取組んでまいりました活動の集大成として制定に至ったものであります。

当社は、地域のお客様との絆を大切にし、毎日の生活に欠くことのできない食品スーパーマーケットづくりに努めてまいります。

今後とも引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成19年5月
代表取締役社長

高橋 恵三

店舗の状況



新CI(コーポレートアイデンティティ)について

創業61周年となる当期を第2の創業の年と位置付け、期初に経営理念を刷新し、この1年間、全従業員で食品スーパーマーケットである当社のあるべき姿を見つめ直し、新しいマルエツに変わるべく、全体一丸となって営業活動に取り組んでまいりました。

この度、これらの活動の集大成として新たに「シンボルマーク」「お客さまへの約束」「ブランドメッセージ」を制定いたしましたので、あらためてご紹介いたします。

今後は新たな企業価値の創造と高揚を図り、食品スーパーマーケットとしてのマルエツブランドの価値を高めてまいります。

新しい「シンボルマーク」には、わたしたちがお客さまにお届けする、新鮮でいどり豊かな「食」のイメージを魚や野菜に見える形と生命感あふれた色調で表現するとともに、「マルエツ」の頭文字である「M」を表現いたしました。

(右図をご参照下さい。)



「しあわせいかつ。」は、言葉のとおり、「しあわせ」と「せいかつ」を掛け合わせた言葉です。

お客さまにお届けしたい`ふだんの暮らし、
の中で感じる`ちょっぴり幸せな気持ち、
を表しています。

シンボルマーク



ブランドメッセージ

しあわせいかつ。

お客さまへの約束

「お客さまへの約束」は、マルエツの新しい姿を「わたしたちが目指すもの」「わたしたちがお届けするもの」「わたしたちのこころ」の3つの内容で表現し、お客さまに宣言し、約束するものです。

わたしたちが目指すもの

お客さまの「笑顔のある食卓」を応援します。

わたしたちがお届けするもの

お客さまに「新鮮な発見と感動」をお届けします。

わたしたちのこころ

この街を愛し、「お客さまとの絆」を大切にします。

- 「わたしたちが目指すもの」は、
スーパーマーケットだからこそ実現できるもの、それは、お客さまの幸せの象徴である「笑顔のある食卓」を応援することです。
- 「わたしたちがお届けするもの」は、
商品やサービスを包む「マルエツならではの価値」を表すものです。
それは、わたしたちがお客さまを想い、実践する一つ一つの努力が、お客さまにもたらす「新鮮な発見と感動」であると考えました。
- 「わたしたちのこころ」は、
わたしたちが最も大切にしている気持ちを表しています。
それは、「お客さまとの絆」を大切にすること。この気持ちによって、お客さまが笑顔になり、お客さまが暮らす「この街」が笑顔になる。
そして「この街」に生きるマルエツも笑顔になりたいとの想いです。

商品開発の取組み

●FOODeX／HOMEeX商品

安心・安全・おいしさへのこだわり

「私たちは、安全でおいしい商品の提供を通じて、健康で豊かな食生活に貢献」することを経営理念に掲げています。この理念を具現化するために「健康・安全・安心・環境」にこだわって、開発したプレミアムブランド商品がFOODeX／HOMEeX商品です。

●プライスブランド商品

価格へのこだわり

私たちは、お客様のニーズにお応えするために、価格へのこだわりをベースに商品の開発に取り組んでいます。

〈おいしさのブランド〉 〈快適さのブランド〉



〈プライスブランド〉



食育推進の取組み

- 平成17年に施行した「食育基本法」に基づき、食を通じた様々な情報を発信し、お客様の健康で豊かな生活をお手伝いしています。
- 農林水産省の外郭団体である（財）食品産業センターが主催する「小売業や外食産業におけるモデル実証事業」へ参加し、「食事バランスガイド」の認知を高め、さらに広く普及・啓発するための活動に取り組みました。
- 食育活動を積極的に推進されている「ファームインさぎ山」を利用し、親子で参加する「農業収穫体験」を企画し、農林水産省本省・関東農政局・（財）食品産業センターのご協力を得て、「里芋の収穫体験」と「食事バランスガイドのレクチャー」を実施しました。

〈親子農業収穫体験ツアー〉



環境の取組み

- 平成17年10月にISO推進委員会を設置し、認証取得に向けて取組んでまいりました。
この度、平成18年9月に本社及び5店舗（四季の森フォレオ店、かまた店、佐知川店、新志津店、行徳駅前店）において、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得いたしました。

〈環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の登録マーク〉



新店のご案内

リンコス立川若葉町店



平成18年3月15日オープン
(東京都立川市)

リンコス高輪店



平成18年3月23日オープン
(東京都港区)

川口キュポラ店



平成18年4月20日オープン
(埼玉県川口市)

清澄白河店



平成18年9月15日オープン
(東京都江東区)

決算の概要 (連結)

■連結貸借対照表

[単位:百万円]

科目	期別 当期 (平成19年2月28日現在)	前期 (平成18年2月28日現在)
(資産の部)		
流動資産	26,013	28,572
現金及び預金	9,387	11,869
売掛金	1,228	1,261
有価証券	—	10
たな卸資産	7,869	9,393
その他の流動資産	7,575	6,086
貸倒引当金	△ 48	△ 48
固定資産	95,982	101,773
有形固定資産	56,418	57,804
建物及び構築物	27,957	30,468
器具備品	2,328	2,289
土地	23,208	24,440
その他の有形固定資産	2,923	604
無形固定資産	779	617
投資その他の資産	38,784	43,351
投資有価証券	1,831	4,101
長期貸付金	749	874
差入保証金	34,828	36,550
繰延税金資産	646	593
その他の投資	1,367	1,663
貸倒引当金	△ 638	△ 431
資産合計	121,995	130,346

科目	期別 当期 (平成19年2月28日現在)	前期 (平成18年2月28日現在)
(負債の部)		
流動負債	39,140	58,477
買掛金	17,971	16,060
短期借入金	4,150	5,550
1年内償還予定社債	—	10,000
1年内返済予定長期借入金	4,280	11,071
コマーシャルペーパー	3,500	8,000
未払法人税等	520	604
その他の流動負債	8,717	7,192
固定負債	40,799	33,689
長期借入金	27,602	18,646
退職給付引当金	218	215
その他の固定負債	12,978	14,827
負債合計	79,939	92,167
(資本の部)		
資本金	—	37,549
資本剰余金	—	17,938
利益剰余金	—	△ 14,936
株式等評価差額金	—	51
自己株式	—	△ 2,423
資本合計	—	38,178
負債、少数株主持分及び資本合計	—	130,346
(純資産の部)		
株主資本	42,054	—
資本剰余金	37,549	—
利益剰余金	9,797	—
自己株式	△ 3,247	—
自己株式	△ 2,044	—
評価・換算差額等	—	—
その他有価証券評価差額金	1	—
少数株主持分	—	—
純資産合計	42,056	—
負債・純資産合計	121,995	—

■連結損益計算書

[単位:百万円]

科目	期別 当期 (平成18年3月1日~ 平成19年2月28日)	前期 (平成17年3月1日~ 平成18年2月28日)
売上高	320,474	323,313
売上原価	231,758	238,120
売上総利益	88,716	85,192
営業収入	6,527	6,478
営業総利益	95,243	91,670
販売費及び一般管理費	89,380	92,714
営業利益 (△は損失)	5,863	△ 1,043
営業外収益	554	1,243
営業外費用	861	1,341
経常利益 (△は損失)	5,556	△ 1,141
特別利益	2,065	1,873
特別損失	3,785	3,166
税金等調整前 当期純利益(△は損失)	3,836	△ 2,433
法人税、住民税及び事業税	328	287
法人税等調整額	△ 19	6,910
当期純利益(△は損失)	3,527	△ 9,631

■連結キャッシュ・フロー計算書

[単位:百万円]

科目	期別 当期 (平成18年3月1日~ 平成19年2月28日)	前期 (平成17年3月1日~ 平成18年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,769	327
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,081	△ 3,489
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,333	1,787
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,482	△ 1,373
現金及び現金同等物期首残高	11,869	13,243
現金及び現金同等物期末残高	9,387	11,869

■連結株主資本等変動計算書

[単位:百万円]

当 期 (平成18年3月1日~ 平成19年2月28日)	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年2月28日残高	37,549	17,938	△ 14,936	△ 2,423	38,127	51	38,178
当期中の変動額	—	—	3,527	—	3,527	—	3,527
自己株式の取得	—	—	—	△ 15	△ 15	—	△ 15
自己株式の処分	—	—	—	394	415	—	415
利益剰余金への振替額	—	△ 8,162	—	—	△ 8,162	—	△ 8,162
資本剰余金からの振替額	—	—	8,162	—	8,162	—	8,162
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 49	△ 49
当期中の変動額合計	—	△ 8,141	11,689	379	3,927	△ 49	3,877
平成19年2月28日残高	37,549	9,797	△ 3,247	△ 2,044	42,054	1	42,056

(注) 連結貸借対照表、連結損益計算書、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結株主資本等変動計算書の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

決算の概要 (単体)

■貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当期	前期
		(平成18年2月28日現在)	(平成18年2月28日現在)
(資産の部)			
流動資産		27,662	26,929
現金及び預金		8,118	9,613
売掛金		2,820	3,127
商品		7,179	8,450
短期貸付金		2,320	6
未収入金		4,607	2,439
その他の流動資産		2,616	3,291
固定資産		95,831	100,247
有形固定資産		43,749	46,458
建物		20,744	22,875
器具備品		2,059	2,073
土地		18,428	20,098
その他の有形固定資産		2,517	1,410
無形固定資産		690	542
投資その他の資産		51,391	53,246
投資有価証券		1,175	996
関係会社株式		3,062	5,366
長期貸付金		13,961	11,172
差入保証金		34,591	36,496
その他の投資その他の資産		1,246	1,644
貸倒引当金		△ 2,645	△ 2,430
資産合計		123,493	127,176

科目	期別	当期	前期
		(平成18年2月28日現在)	(平成18年2月28日現在)
(負債の部)			
流動負債		37,448	53,268
買掛金		17,117	15,126
短期借入金		4,150	4,150
1年内償還予定社債		—	10,000
1年内返済予定長期借入金		4,280	8,882
コマーシャルペーパー		3,500	8,000
未払法人税等		464	567
その他の流動負債		7,935	6,542
固定負債		39,227	31,077
長期借入金		27,602	17,571
リース資産減損勘定		2,677	3,074
その他の固定負債		8,947	10,431
負債合計		76,676	84,345
(資本の部)			
資本金		—	37,549
資本剰余金		—	17,938
資本準備金		—	9,776
その他資本剰余金		—	8,162
資本金及び資本準備金減少差益		—	8,145
自己株式処分差益		—	16
利益剰余金		—	△ 10,234
当期末処理損失		—	10,234
株式等評価差額金		—	2
自己株式		—	△ 2,423
資本合計		—	42,831
負債・資本合計		—	127,176
(純資産の部)			
株主資本		46,815	—
資本金		37,549	—
資本剰余金		9,797	—
利益剰余金		1,512	—
自己株式		△ 2,044	—
評価・換算差額等		2	—
純資産合計		46,817	—
負債・純資産合計		123,493	—

■損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当期	前期
		(平成18年3月1日~平成19年2月28日)	(平成17年3月1日~平成18年2月28日)
売上高		301,386	301,620
売上原価		222,725	226,970
売上総利益		78,661	74,650
営業収入		6,281	6,039
営業総利益		84,943	80,690
販売費及び一般管理費		79,680	82,243
営業利益(△は損失)		5,262	△ 1,553
営業外収益		726	946
営業外費用		802	1,235
経常利益(△は損失)		5,186	△ 1,842
特別利益		2,136	1,747
特別損失		3,445	2,823
税引前当期純利益(△は損失)		3,877	△ 2,917
法人税、住民税及び事業税		291	251
法人税等調整額		—	7,065
当期純利益(△は損失)		3,585	△ 10,234
当期末処分利益(△は損失)		—	△ 10,234

■株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

当期 (平成18年3月1日~平成19年2月28日)	株主資本						評価・換算差額等	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	自己株式	株主資本 合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		その他有価証券 評価差額金	
平成18年2月28日残高	37,549	9,776	8,162	17,938	△ 10,234	△ 2,423	2	42,831
当期中の変動額								
当期純利益					3,585			3,585
自己株式の取得						△ 15		△ 15
自己株式の処分						394		415
利益剰余金への振替額			20	20				415
資本剰余金からの振替額			△ 8,162	△ 8,162				△ 8,162
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)					8,162			8,162
当期中の変動額合計			△ 8,141	△ 8,141	11,747	379	△ 0	△ 0
平成19年2月28日残高	37,549	9,776	20	9,797	1,512	△ 2,044	2	46,817

(注) 貸借対照表、損益計算書、及び株主資本等変動計算書の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

■ 業績の推移 (単体)

区 分	平成16年度 (第53期)	平成17年度 (第54期)	平成18年度 (第55期)
営業収益 (百万円)	322,668	307,660	307,668
営業利益 (百万円)	2,564	△ 1,553	5,262
経常利益 (百万円)	2,328	△ 1,842	5,186
当期純利益 (百万円)	△ 21,949	△ 10,234	3,585
1株当たり当期純利益 (円)	△ 177.53	△ 82.66	28.87
総資産 (百万円)	137,220	127,176	123,493
純資産 (百万円)	54,208	42,831	46,817
1株当たり純資産 (円)	437.86	345.53	375.33

(注) 1.「1株当たり当期純利益」は、期中平均株式数によって算出しています。なお、期中平均株式数から自己株式を控除して算出しています。
 2.「1株当たり純資産」は、期末発行済株式総数によって算出しています。なお、期末発行済株式総数から自己株式を控除して算出しています。
 3.△は損失であります。

■ 商品別売上高 (単体)

区 分	平成16年度 (第53期)		平成17年度 (第54期)		平成18年度 (第55期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
青 果	39,445	12.5	36,942	12.3	38,896	12.9
鮮 魚	30,810	9.7	29,577	9.8	29,780	9.9
精 肉	29,875	9.4	29,009	9.6	29,064	9.6
惣菜・インスタベーカー	31,687	10.0	31,720	10.5	31,896	10.6
日 配 食 品	66,856	21.1	63,129	20.9	62,508	20.7
一 般 食 品	90,065	28.5	85,507	28.4	84,666	28.1
食 品 計	288,740	91.2	275,888	91.5	276,812	91.8
日 用 雑 貨	15,509	4.9	14,378	4.8	13,796	4.6
衣 料 ・ 身 の 回 り 品 他	12,397	3.9	11,354	3.7	10,777	3.6
雑 貨 ・ 衣 料 計	27,907	8.8	25,732	8.5	24,573	8.2
合 計	316,647	100.0	301,620	100.0	301,386	100.0

(注) 平成16年10月に一般食品、日用雑貨、衣料・身の回り品他の商品分類変更を行っているため、平成16年度の商品別売上高は商品分類変更後の数値に修正しております。

■ グループ企業のご案内

サンデーマート株式会社

■所在地 埼玉県蕨市中央3丁目22番30号
 ■店舗数 26店
 住宅地を中心に展開するスーパーマーケット

株式会社マルエツ開発

■所在地 東京都中野区中央1丁目13番8号
 不動産管理、店舗・ショッピングセンター開発業務

株式会社クローバ商事

■所在地 東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
 商品開発

株式会社日本流通未来教育センター

■所在地 埼玉県蕨市中央3丁目22番30号
 教育事業

株式会社ボロロッカ

■所在地 東京都新宿区市谷田町1丁目14番1号
 ■店舗数 22店
 都市型スーパーマーケット

株式会社マーノ

■所在地 東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
 ノーマライゼーションを理念に
 事務サービス業を代行する特例子会社

グループ総店舗数 239店
 (平成19年2月28日現在)

■ 株式の状況 (平成19年2月28日現在)

●株主数

株主総数 5,686名
 単元株式所有株主数 3,831名

●大株主

株主名	所有株式数(千株)	議決権比率(%)
株式会社ダイエー	46,423	37.51
丸紅フーズインベストメント株式会社	37,113	29.98
株式会社マルエツ	4,158	—
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・ インターナショナル・リミテッド	1,999	1.61
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,951	1.58
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,634	1.32
マルエツ従業員持株会	1,515	1.22
株式会社みずほコーポレート銀行	1,505	1.22
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	1,393	1.13
バンク オブ ニューヨーク シーシーエム クライアント アカウンツィー アイエスジー	1,112	0.90

●株式の総数

会社が発行する株式の総数 208,009,000株
 発行済株式総数 128,894,833株

●所有者別分布状況

株主数(名)	所有者	株式数(千株)
48	金融機関	12,537
30	証券会社	599
496	その他の国内法人	95,609
5,056	個人・その他	10,985
55	外国法人等	5,006
1	自己名義株式	4,158
5,686名	計	128,894千株

■ 会社概要 (平成19年2月28日現在)

会社名：株式会社 **マルエツ**

設立：昭和27年6月

本社：〒170-8401

東京都豊島区東池袋5丁目51番12号

電話 03-3590-1110 (代表)

資本金：37,549,514,941円

従業員数：12,001名

パートタイマー8,725名を含む

(1日8時間換算による期中平均人員)

■ 役員 (平成19年2月28日現在)

代表取締役社長	高橋 惠三
取締役副社長	瀧田 正勝
取締役常務執行役員	佐藤 徹郎
取締役常務執行役員	小林 豊樹
取締役常務執行役員	古川 茂樹
取締役執行役員	上田 真高
取締役執行役員	早見 栄洋
取締役執行役員	高鷺 光多
取締役執行役員	古瀬 良英
取締役執行役員	鵜山 和昭
取締役	高橋 義博
監査役(常勤)	菅田 時夫
監査役(常勤)	遠藤 孝
監査役(非常勤)	小野寺 弘
常務執行役員	緒方 雄介
執行役員	沖山 潔
執行役員	東野 亨
執行役員	青木 等
執行役員	矢野 修

常勤監査役遠藤時夫、監査役小野寺弘孝の2名は社外監査役であります。

しあわせいかつ。



マルエツ ホームページ
<http://www.maruetsu.co.jp/>
iモード
<http://www.maruetsu.co.jp/i/>
マルエツ ふれあいショッピング
<http://www.rakuten.co.jp/maruetsu/>

株主メモ

- 事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日
 - 定時株主総会 毎年5月
 - 剰余金の配当及び中間配当 剰余金の配当は毎年2月末日現在の株主に、また中間配当を支払う場合は毎年8月31日現在の株主にそれぞれお支払いします。
 - 公告方法 電子公告により行います。
ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告によることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
電子公告・貸借対照表及び損益計算書については、当社ホームページ <http://www.maruetsu.co.jp/> に掲載しております。
 - 上場証券取引所 東京証券取引所
 - 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所
東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先及び連絡先)
〒135-8722
東京都江東区佐賀1丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
- 同取次所
みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
- 専用ホームページの“お手続き内容”で一部届出用紙の出力ができます。
<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>